

## CT造影検査問診票 及び 同意書

検査予約日時：

---

☆ 検査を安全に行う為に、以下の質問にお答え下さい

(該当する項目の□にチェックをお願いします)

## 1) アレルギー体質がありますか？

- ある (蕁麻疹、花粉症、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、食べ物、薬、注射)  
 ない

## 2) 喘息にかかっている、又は現在治療中である。(喘息は原則禁忌です。)

- 喘息にかかっていた  
 喘息にかかっている  
 喘息にはかかっていない

## 3) 今まで造影剤を使用した検査をしたことがありますか？

- ある (CT検査、腎、尿路検査、血管造影検査)  
 ない

## 4) 下記の病気にかかったことがありますか？

(心臓病、腎臓病、甲状腺疾患、副腎疾患、肝臓病)

- ある  
 ない

## 5) 糖尿病の薬を飲んでいますか？

(メトホルミン、メデット、メルビン、メトグルコ、エクメット等のビグアナイド系糖尿病用薬は検査前後2日間、中止する必要があります。)

- 飲んでいる(薬名: \_\_\_\_\_ )  
 飲んでいない

上記の質問の回答より、担当医師はメリットがデメリットを上回り、造影検査をする意義と必要があると判断いたしました。造影剤の必要性と検査に伴う危険性を充分にご理解いただいたうえで、検査にご同意いただけましたら下記にご署名をお願い申し上げます。

説明医師

私は、CT造影検査について、その必要性と副作用の説明を受け、  
検査を受けることを同意します。

令和 年 月 日

ご本人お名前 \_\_\_\_\_

代理の方お名前 \_\_\_\_\_ (続柄: \_\_\_\_\_ )

(ご本人が未成年または署名できない場合のとき)

# CT検査に於ける造影剤使用について

## 検査予約日時:

### 1) 造影剤とは?

当院で使用している造影剤は、**非イオン性ヨード系造影剤(商品名:イオパミドール(富士製薬社製))**で、X線吸収率の大きいヨウ素が病変部の血流に移行し、一般に病変部を白く浮き立たせます。

### 2) 造影剤を使用するメリット

- ・ 病変部の存在をはっきりさせる。
- ・ 病変部の大きさ、範囲をはっきりさせる。
- ・ 病変部の血流の多寡が分かる。
- ・ 病変部と重要な血管の位置関係がはっきりする。
- ・ 血管の病変(動脈瘤など)がはっきりする。

### 3) 造影剤を使用した時のデメリット

- ・ 副作用\*がある。
- ・ 腎臓で排出されるので、腎臓にある程度負担がかかる。
- ・ 造影剤は高価。
- ・ 検査時に静脈注射をする必要がある。
- ・ その時、血管から漏れる可能性もある。

食事は午前中の検査では朝食を、午後の検査では昼食を取らないで下さい。

## \*【非イオン性ヨード系造影剤の副作用】

### 1) 早期の副作用 : 注射2~3分頃から一時間程

- ・ 軽度の副作用 … 熱感(顔、胸などが火照る感じ)、かゆみ、蕁麻疹、吐き気、嘔吐
- ・ 中程度~重度の副作用 … むくみ、血圧低下、呼吸困難(一万人に4人程の割合です)

### 2) 後期の副作用 : 数日後

かゆみ、蕁麻疹、吐き気、めまい

## 【対処法】

- 1)については検査中、医師が観察し、異変があれば、点滴、昇圧剤投与などの適切な処置をとります。
- 2)については、帰宅になられてからのことが多いですので夜間でも結構ですので当院にお電話していただき、医師の判断、指示を受けてください。